

研修テーマ	都会でみられるキノコ	参加者	埼玉支部 22名 他県支部 11名
講師	平野 達也 氏 神奈川県樹木医会所属	場所	Withyou さいたま 視聴覚セミナー室
資料	キノコの特徴を記した講義資料 ～P-pointでの解説～	記録	皆方 訓久
目的	樹木に発生するキノコは、その成長過程において様々な形態を見せる場合がある。そのために、間違った同定により不適切な判断につながり、本来必要とされる処置が施されず事故につながる可能性がある。本研修では、キノコの成長過程の形態、性質や特徴を学び適切な診断や処置につなげることを目的とする。		

■研修内容

(第一部) 子囊菌のキノコ、担子菌のキノコ等の特性

Iキノコとは何か、から始まり、IIグロムス菌、III子囊菌のキノコ、IV担子菌のキノコと大別して、それぞれの分類、形状、生態的特性について。



標本の観察

(第二部) サルノコシカケ類・・・硬いキノコ(硬質菌・多孔菌)

- ・Vサルノコシカケ類・・・硬いキノコ(硬質菌・多孔菌)  
子囊菌のキノコとして、ベッコウタケを中心として、生態的特徴や観察方法について。
- ・第一部との間の休憩時間も利用して、31個体の標本観察が行われた。標本にはベッコウタケに似た形態のものが含まれており、第二部ではそれらの特徴について。



テーブルに並べられた標本

